

目次

1面

国際婦人デー3・28東京集会へぜひ参加を！

閉塞の時代、“出口”は声をあげるわたしたち自身

国際婦人デー3・28東京集会実行委員会

2面

「自民圧勝」の衆議院選挙の結果をうけて

闘争の不足と選挙の過剰

学校労働者・藤原晃

熊本健軍駐屯地で「人間の鎖」行動

県内外から1200人が参加！

編集部

3面

集会案内＝国際婦人デー3・28東京集会

エッセイ

女性論のいくつかの論点から考える

わたしたちが望む社会のかたちとは

米丸かさね

前照灯

わたしたちのこれから

4～5面

〈思想運動〉労働運動部会でパネルディスカッション

政治・社会の反動化に抗する運動主体をいかに形成するか

“お任せ”ではなく一人ひとりがつくる労組活動

パ根リスト＝藤原晃（神奈川県高等学校教職員組合）、米丸かさね（全労働者組合）、高井一聴（横浜市従業員労働組合）、土松克典（司会・活動家集団思想運動）

6面

社会主義を堅持するキューバに連帯

さらば、ジョン・ウェイン

越川芳明（明治大学名誉教授）

キューバは希望の灯火でありつづける

八木啓代（音楽家・作家）

キューバで友人が語った「米国制裁」の不当性

田沼久男（横浜市在住）

ビバ・キューバ！

大塩剛（弁理士）

中南米の人々と同じ地平に立つたたかいを

新岡佑太（日本社会主義青年同盟委員長）

7面

HOWS講座で富山栄子さんが報告  
ベネズエラ危機をうけ急遽開催

逢坂秀人

米国の脅かすベネズエラ  
セリーナ・デッラ・クローチェ（トリコンチネンタル社会調査研究所）

## 8面

日東電工亀山工場の日系ブラジル人労働者60人待遇格差訴訟で一部勝訴する  
裁判闘争・組合活動通じて待遇が改善

加藤寛崇（弁護士）

2026年度予算案を中心に検証する  
人民生活を破壊する高市「積極財政」

阪上みつ子

## 9面

2026非正規春闘スタート  
3年間の闘いの歩みと今後の課題

尾林哲矢（首都圏青年ユニオン執行委員長）

県民の声を無視した刈羽原発再稼働は許されない

本間保（柏崎刈羽市民ネットワーク）

放射能汚染と向かい合うための基礎知識（46）

チェルノブイリから40年、福島原発事故から15年

今中哲二（京都大学複合原子力科学研究所研究員）

## 10～11面

連載 パレスチナ解放のための文化的抵抗（1）  
シオニストの体系的な文化計画を問う

トリコンチネンタル社会調査研究所

美術時評

「いつもとなりにいるから 日本と韓国、アートの80年」

日本と朝鮮半島の関係史をどう生きるのか

井野茂雄

紙つぶて

老いの繰り言——ゴミの話

渥美博（東京都在住）

催物案内

## 12面

全労の学習会で『花岡ものがたり』上演  
労働組合こそが反戦の声を

小笠原邦人（全労働者組合）

頂門一針

子どもにも笑われそう

『シロくんとパレスチナの猫』（文・写真=高橋美香）

パレスチナの猫に出会って

山本恵美子（『トルソー』同人）

伊藤彰信著『日本軍国主義と決別し日中不再戦の誓いを新たに』

藤本愛子

編集部発